

四半期財務情報

本書はソシエテジェネラルが作成した英文資料の翻訳です。
正確な内容については正文である英文の資料をお取り寄せの上、ご参照ください。

パリ、2012年5月3日

2012年第1四半期決算：堅調な業績

グループ当期純利益は7億3,200万ユーロ

一株当たり利益⁽¹⁾は0.88ユーロ

力強い資本形成：

コア Tier 1 比率は9.4%⁽²⁾、2011年第4四半期から35bpの改善

レバレッジ削減の継続

- **業務粗利益: 63億ユーロ（前期比5.0%増）、（前年同期比4.7%減）**
フランス国内外のリテールバンキング業務で営業活動が底堅さを見せ、コーポレート&インベストメントバンキング部門の事業活動が大幅に回復
- **営業費用は前年同期比1.0%減**
- **リスク引当金の伸びは抑制: 9億200万ユーロ（前年同期比2.7%増）**
- **レバレッジ削減の継続で、第1四半期のリスク調整後資産は横ばい**

増資なしで2013年までにバーゼル III 基準のコア Tier 1 比率を9%~9.5%にする目標を確認

(1) 超劣後債および永久劣後債に係る税引き後支払い利息（それぞれ6,600万ユーロおよび600万ユーロ）控除後。2012年3月末時点で、税引き後キャピタルゲインおよび超劣後債の買戻しに係る未払い利息は200万ユーロだった。

(2) 欧州銀行監督機構（EBA）のバーゼル 2.5 基準（自己資本指令（CRD）3を取り入れたバーゼル II 基準）を適用

* グループ編成変更および為替相場の変動による影響を除いたベース

**PRESS RELATIONS
SOCIETE GENERALE**

LAETITIA MAUREL
+33(0)1 42 13 88 68
Laetitia.a.maurel@socgen.com

NATHALIE BOSCHAT
+33(0)1 42 14 83 21
Nathalie.boschat@socgen.com

ASTRID BRUNINI
+33(0)1 42 13 68 71
Astrid.brunini@socgen.com

HELENE MAZIER
+33(0)1 58 98 72 74
Helene.mazier@socgen.com

SOCIETE GENERALE
COMM/PRS
75886 PARIS CEDEX 18
SOCIETEGENERALE.COM

A FRENCH CORPORATION WITH SHARE CAPITAL OF
EUR 970,099,988.75
552 120 222 RCS PARIS

2012年5月2日に開催されたソシエテ ジェネラルの取締役会において、当グループの2012年第1四半期決算が承認された。グループ当期純利益は7億3,200万ユーロ、業務粗利益は63億1,100万ユーロとなった。

金融債務の再評価の修正再表示後では、当グループの業務粗利益は64億9,200万ユーロ（前年同期比7.0%減）、当期純利益は8億5,100万ユーロだった。

2012年第1四半期には、欧州中央銀行による長期資金供給オペ（LTRO）の実施やギリシャ救済策の最終合意を受け、金融市場の混乱は終息へ向かった。市場が落ち着きを取り戻したことで、コーポレート&インベストメント バンキング部門の事業活動は大幅に回復した。一方で、レガシー資産や金融資産の売却によるレバレッジ削減も引き続き続いた。

フランス国内ネットワーク部門は、国内の景気後退にもかかわらず営業活動が底堅さを見せた。国際リテール バンキング部門は、特にアフリカや地中海湾岸地域など、大幅な成長が見込める地域で重点的に事業拡大を続けた。ロシアで着手した組織再編は続いた。

専門金融サービス&保険部門およびグローバル インベストメント マネジメント&サービス部門は、資源の制約や、世界的に事業環境も芳しくないにもかかわらず、当グループの当期純利益に対する寄与度を大幅に増やした。

こうした中、当グループは、重点地域での事業基盤の開拓、希少資源（資本と流動性）の配分最適化に引き続き注力した。このように慎重な方針を採用したことで、バーゼル 2.5 基準のコア Tier 1 比率は第 1 四半期に 35bp 改善し、2012 年 3 月 31 日時点で 9.4%となった（欧州銀行監督機構は 2012 年 6 月 30 日までに最低 9%の自己資本比率を達成するよう求めている）。

当グループの 2012 年第 1 四半期決算に関して、会長兼 CEO であるフレデリック・ウデアは次のように述べている。「ソシエテ ジェネラルは、機動的な方法で経済に資金を供給し続けながら、変革を追い求めてきました。第 1 四半期の順当な決算は、リスク費用を上手く管理しながら、事業基盤をバランスよく開拓してきた証しと言えます。引き続きグループの資本基盤、特に自己資本の強化を進めた結果、コア Tier 1 比率は第 1 四半期に大幅に改善しました。弊社の最優先課題はこれまで同様、厳格なリスク管理、営業費用の節減、流動性ニーズの削減、資本基盤の強化です。2012 年第 1 四半期決算と今後 2 年間の見通しにより、弊社が、増資なしでも 2013 年末までにバーゼル III 基準の自己資本比率を達成できることが改めて確認できました。」

1. グループ連結決算

単位：百万ユーロ	2011年 第1四半期	2012年 第1四半期	増減
業務粗利益	6,619	6,311	-4.7%
比較可能ベース*			-4.9%
営業費用	-4,376	-4,333	-1.0%
比較可能ベース*			-0.8%
営業総利益	2,243	1,978	-11.8%
比較可能ベース*			-12.8%
引当金	-878	-902	+2.7%
営業利益	1,365	1,076	-21.2%
比較可能ベース*			-23.0%
当期純利益	916	732	-20.1%

	2011年 第1四半期	2012年 第1四半期
グループ税引き後 ROTE	11.3%	7.9%

業務粗利益

2012年第1四半期の当グループの業務粗利益は63億ユーロと、前年同期の水準は下回った(4.7%減)が、前期比では増加した(5.0%増)。

金融債務の再評価による影響の控除後では、業務粗利益は64億9,200万ユーロだった。前年同期比では7.0%の減少となったが、前期比では22.3%増と大幅に回復した。回復の原動力となったのは、コーポレート&インベストメントバンキング部門の収益で、2011年第4四半期に比べて大幅な伸びを示した。

- フランス国内ネットワーク部門の2012年第1四半期の業務粗利益は、前年同期比でほぼ横ばい(PEL/CEL口座に係る引当金変動の影響の控除後)の20億4,600万ユーロとなった。経済情勢の悪さを考慮すると、この収益水準は、フランス国内ネットワーク部門の営業活動の質の高さを裏付けるものである。
- 国際リテールバンキング部門の2012年第1四半期の業務粗利益は、12億2,600万ユーロ(前年同期比3.6%増)となった。アフリカおよび地中海沿岸地域の好調に加え、中・東欧(ギリシャを除く)の事業活動も安定していたため、ロシア事業の若干の落ち込みは相殺された。
- コーポレート&インベストメントバンキング部門の主力事業部門の2012年第1四半期の業務粗利益は、前年同期比13.8%減の19億2,400万ユーロとなった。減益の主因は金融資産の売却費用である。資産売却に伴う損失の修正再表示後では、主力事業の業務粗利益は、好調だった2011年第1四半期から3.9%減、前期比では61.5%増となった。同部門において顧客中心業務は、2011年末には欧州債務危機のあおりを受けて落ち込んだが、市場が落ち着きを取り戻したおかげで回復した。第1四半期の債券・為替・コモディティ業務は2011年と比べて著しく回復した。一方、2011年第1四半期に大幅増益を記録したエクイティ業務の収益も過去最高に迫る水

準まで回復した。一方で、ファイナンス&アドバイザー事業では、第1四半期の資産売却に伴う2億2,600万ユーロの損失（2011年第4四半期は1億5,200万ユーロの損失）が収益を圧迫した。

当部門ではレガシー資産が2012年第1四半期の業務粗利益に対して、5,700万ユーロのマイナス寄与となった（2011年第1四半期は4,200万ユーロのプラス寄与）。

コーポレート&インベストメントバンキング部門の2012年第1四半期の業務粗利益は18億6,700万ユーロで、前年同期比18.1%*減となった。2011年第4四半期からは2.9倍に増加した。

- **専門金融サービス&保険部門**の2012年第1四半期の業務粗利益は前年同期比3.3%*減の8億4,900万ユーロとなった。保険業務は1億6,700万ユーロと、前年同期比で12.4%*増加し、当部門の収益を支えた。一方、専門金融サービス業務の業務粗利益は、希少資源の最適化戦略を反映して、6億8,200万ユーロと、前年同期比6.5%*減となった。
- **グローバルインベストメントマネジメント&サービス部門**の業務粗利益は前年同期比6.5%*減の5億5,300万ユーロとなった。しかし前期比では増加した（2011年第4四半期は5億ユーロ）。全体としては、当部門の収益は引き続き市況の影響を受けている（各種指数の低迷、思わしくない金利基調）。

当グループの金融債務の再評価による2012年第1四半期の業務粗利益への影響は1億8,100万ユーロの損失となった。

営業費用

2012年第1四半期の営業費用は、当グループが続けている費用削減方針を反映し、前年同期比0.8%*減の43億3,300万ユーロとなった。当グループでは全事業部門が数四半期にわたりそれぞれ費用削減策を進めている。特にコーポレート&インベストメントバンキング部門では、4月からフランスでソーシャルプランが実施段階に入った。

営業利益

当グループの2012年第1四半期の営業総利益は20億ユーロ（前年同期：22億ユーロ、前期：16億ユーロ）となった。

当グループの2012年第1四半期のリスク引当金は9億200万ユーロ（前年同期：8億7,800万ユーロ）だった。リスク引当金は、マクロ経済環境が悪化する中、適切に管理されており、当グループのポートフォリオの質の高さを裏付けている。

当グループを取り巻く環境は厳しいものの、2012年第1四半期のリスク引当比率（ローン残高に占める割合で表示）は69bp¹と、前期および前年同期比で若干低下した。

- 2011年第4四半期の季節要因を考慮すると、**フランス国内ネットワーク部門**のリスク引当比率（44bp）は、マクロ経済環境に沿って若干プラス傾向となったようだ。
- **国際リテールバンキング部門**のリスク引当金は、対照的な状況を示す国ごとの動きを別にすると、グローバルな基調に大きな変化はなく、2012年第1四半期は181bpとなった。
- **コーポレート&インベストメントバンキング部門**の主力事業部門のリスク引当比率は17bpと低水準にとどまった。レガシー資産のリスク引当金は1億1,500万ユーロ（前期：8,100万ユーロ）で住宅ローン担保証券（RMBS）のCDOが中心だ。
- **専門金融サービス&保険部門**のリスク引当比率は、主に消費者金融事業の改善により、前期比で29bp低下、前年同期比で34bp低下して121bpとなった。

さらに、2012年第1四半期の当グループの不良債権引当率は前期比横ばいの76%だった。

当グループの2012年第1四半期の営業利益は、10億7,600万ユーロとなった。2011年第1四半期は13億6,500万ユーロ、2011年第4四半期は5億3,400万ユーロだった。

当期純利益

所得税（当グループの2012年第1四半期の実効税率：27.4%、2011年第1四半期：27.1%）および少数株主持分の控除後では、2012年第1四半期の当期純利益は前年同期比21.4%*減の7億3,200万ユーロ（前年同期：9億1,600万ユーロ）となった。金融債務の再評価による影響の控除後では、当グループの第1四半期の当期純利益は8億5,100万ユーロで、グループ主力業務による当期純利益は10億ユーロ以上となった。

当グループの2012年第1四半期の税引き後ROEは6.4%、ROTEは7.9%だった。超劣後債および永久劣後債に係る支払い利息²の控除後では、2012年第1四半期の一株当たり利益は0.88ユーロだった。

¹ 年率ベース。訴訟問題、期初時点の資産に係るレガシー資産およびギリシャ国債の評価損の計上による影響の控除後

² 超劣後債および永久劣後債に係る税引き後支払い利息（それぞれ2012年3月末時点で6,600万ユーロおよび600万ユーロ）。2012年3月末時点で、税引き後キャピタルゲインおよび超劣後債の買戻しに係る未払い利息は200万ユーロだった。

2. グループの資本構成

2012年3月31日時点の当グループの株主資本は総額478億ユーロ¹、一株当たり有形純資産価値は45.41ユーロ（未実現キャピタルロス0.16ユーロを含む、一株当たり純資産価値は56.10ユーロ）だった。ソシエテ ジェネラルは、2011年8月22日に締結した流動性契約に基づき、2012年第1四半期に1,690万株の自社株の買戻しを実施した。また同時期に、ソシエテ ジェネラルは同流動性契約により1,710万株を売却した。その結果、2012年3月末時点で、ソシエテ ジェネラルは、トレーディング目的の保有分を除き、株主資本の3.54%相当となる、2,740万株の自社株（900万株の金庫株を含む）を保有していた。また同時点において、ソシエテ ジェネラルは従業員に付与するストックオプションを賄うために310万株の自社株購入オプションを保有していた。

2012年3月31日時点の、保険、デリバティブ、現先取引、調整勘定の控除後のバランスシートは総額6,510億ユーロと、2011年末の水準から150億ユーロ増加した。株主資本、顧客預金、中長期調達資金は、5,310億ユーロで、バランスシートの約82%（2011年末：81%）を占めており、当グループの長期的な資金使途（前期比1%微減、4,890億ユーロ）の109%をカバーしている。

こうした動きから、当グループが顧客預金（1.3%増の3,400億ユーロ）の獲得に積極的に取り組むことで安定資源の強化に努めていること、加えて、借り換え資金調達源の年限延長戦略が成功したことが明らかだ。同時に、株主資本は1.9%増の520億ユーロとなった。

当グループは年初の債券発行により、中長期資金調達プログラム（2012年は総額100～150億ユーロ）の下限を3月に達成した。ソシエテ ジェネラルは、4月23日時点で、同プログラムに基づき113億ユーロの債券を発行している（2011年の事前調達分26億ユーロを含む）。2012年1月1日以降に発行された債券の平均年限は6.3年で、平均コストは欧州銀行間取引金利（Euribor）6カ月物を約148bp上回る。当グループは、2013年の事業活動の資金を事前調達するため、市場情勢を見極めながら、2012年も引き続き債券の発行を継続する意向である。

2012年第1四半期時点の当グループのリスク調整後資産は3,490億ユーロで安定していた（2011年末：3,493億ユーロ）。数四半期前に採用したレバレッジ削減策に従い、コーポレート&インベストメントバンキング部門のレガシー資産ポートフォリオのリスク調整後資産の大幅な減少が続いている（14.6%減）。反対に、コーポレート&インベストメントバンキング部門の主力事業では、この間に金融市場の混乱が落ち着き始める中グローバル・マーケット事業の活動が回復し、残高は4.0%増となった。また、専門金融サービス&保険部門では残高の減少が続き、2012年第1四半期は同部門全体で1.4%減となった（グループの組織再編に伴う影響の調整後で0.8%減）。

2012年3月31日時点の当グループのTier 1比率は11.1%（2011年末：10.7%）となった。一方、「バーゼル2.5規制」に基づき、欧州銀行監督機構（EBA）の規則に従い算出されるコアTier 1比率は、2011年12月31日時点の9.0%から、2012年3月末には9.4%と、1四半期で35bpの上昇となった。上昇に主に寄与したのは、第1四半期の利益創出（+19bp、配当引当金の控除後）、コーポレート&インベストメントバンキング部門のクレジット・ポートフォリオのレガシー資産の最適化や事業売却のための措置（+13bp）である。

¹ この数値には主に(i) 52億ユーロの超劣後債、5億ユーロの永久劣後債、(ii) 2億ユーロの未実現キャピタルロスが含まれる。

現行のブルーデンシャル規制は、新たな要件（「バーゼル III」規制）の実施により 2013 年 1 月 1 日から厳格化される。規制変更の影響で、当グループの自己資本比率は 210bp 低下すると見込まれる。ただし、保険子会社の扱いなど、規制項目には流動的な部分もあるため、この数値も暫定的なものである。

こうした状況を踏まえて、当グループは 2010 年から資本力の強化戦略を開始した。これにより、2013 年末までに新規則に基づくコア Tier 1 比率は 9%を超える見込みである。

従って 2011 年 12 月 31 日時点で 9.0%に達したコア Tier 1 比率は、さらに、株主配当控除後の利益創出²で+150bp、ソシエテ ジェネラル コーポレート&インベストメント バンキング部門のレバレッジ削減で+70bp、押し上げられるだろう。この 2 つの項目により、新規制による自己資本比率への影響はほぼ相殺されるだろう。

こうした点を踏まえ、新規制に基づき算出されるコア Tier 1 比率は 2013 年 12 月 31 日時点で 9.1%となる見込みだ。加えて、非戦略的資産の売却を実施すれば、当グループの資本力や特定分野の潜在成長力が高まり、同比率はさらに 50bp~100bp 上昇する可能性がある。

以上に基づき、当グループは、自己資本指令（CRD）4 で規定される「バーゼル III」基準に基づく自己資本比率を 2013 年末までに 9%から 9.5%にするとの目標を確認する。

当グループはムーディーズより A1、S&P より A、フィッチより A+の格付けを付与されている。

² 出所: 2012 年 4 月 25 日付のブルームバーグのコンセンサス予想。2013 年の配当性向を 25%、スクリップ（仮証券）配当の応募率を 60%と想定。

3. フランス国内ネットワーク部門

単位：百万ユーロ	2011年 第1四半期	2012年 第1四半期	増減
業務粗利益	2,038	2,046	+0.4%
			+0.3%(a)
営業費用	-1,324	-1,347	+1.7%
営業総利益	714	699	-2.1%
			-2.4%(a)
引当金純繰入額	-179	-203	+13.4%
営業利益	535	496	-7.3%
当期純利益	352	326	-7.4%

(a) PEL/CEL 関連の控除後

厳しい環境（ユーロ圏の危機）が引き続き企業と預金者の心理を冷え込ませたが、フランス国内ネットワーク部門の事業活動は堅調に推移した。当部門の2012年第1四半期実績は、個人の当座勘定の正味新規開設数が約6万1,000件となるなど、安定的な収益を確保した。

第1四半期はフランス国内の生命保険市場が20億ユーロの正味流出となったが、当部門は正味で4億1,900万ユーロの資金受入となった。ソシエテ ジェネラル傘下の損害・傷害保険は大幅に増加し、当四半期の新規契約件数は11.4%^(b)増加した。

グループ全体で顧客対応への人員を大幅に増やしたため、貸出残高が当四半期に4.0%増加するなど、グループが経済の下支えに積極的に貢献していることが改めて実証された。法人顧客向けの投資ローン残高は3.0%増の639億ユーロとなった。新規住宅ローン事業は26.2%減少したが、36.7%^(c)も落ち込んだ市場に比べるとはるかに健闘したといえる。

預金獲得をめぐる熾烈な競争環境の中で、預金残高は前年同期比1.8%増加した。残高は1,366億ユーロと、2011年第4四半期から大幅に増加した（4.0%増）。これは主に、Livret Aと普通（CSL）貯蓄口座を中心とする規制貯蓄制度（前年同期比9.8%^(a)増）によるものだった。

2012年第1四半期の預貸率は128%と、前期（132%）から4ポイント改善した。

収益面では当部門は堅調に推移し、業務粗利益は、安定的な運用収益と手数料収入を背景に20億4,600万ユーロと小幅改善した（前年同期比0.3%^(a)増）。運用収益が横ばいの11億8,000^(a)万ユーロだったのは、商業貸付残高の伸びによって全般に逆風だった金利の影響が相殺された結果と考えることができる。また、手数料収入が8億6,600万ユーロの安定的水準だったのは、低調な金融取引取扱高を背景に個人顧客の金融手数料が11.7%減少したものの、法人顧客（8.7%増）を中心にサービス手数料が3.3%増加したことで相殺された結果である。

(a) PEL/CEL 関連の影響を除く。

(b) マルチリスク住宅・自動車保険

(c) 出所：クレディ・ロジュマン（Crédit Logement）

第1四半期の営業費用については、グループの事業改革と2012年4月のソシエテ マルセイエーズ ド クレディのクレディ デュ ノールのITシステムへの順調な統合に関連した投資にもかかわらず、増加幅は想定範囲内に抑えられた（前年同期比 1.7%増）。経費率は65.8%^(a)だった。

第1四半期の当部門の営業総利益は6億9,900万ユーロで、前年同期の7億1,400万ユーロに比べて2.4%^(a)減少した。

また、当四半期のリスク引当比率は44bpと、経済状況の改善を受けて前年同期（40bp）を若干上回った。ただ、時期的上昇の影響があった2011年第4四半期よりは低かった。

2012年第1四半期の当部門のグループ当期純利益への寄与は、前年同期比7.4%減の3億2,600万ユーロだった。

(a) PEL/CEL 関連の影響を除く。

4. 国際リテールバンキング部門

単位：百万ユーロ	2011年 第1四半期	2012年 第1四半期	増減
業務粗利益	1,189	1,226	+3.1%
比較可能ベース*			+3.6%
営業費用	-738	-758	+2.7%
比較可能ベース*			+2.9%
営業総利益	451	468	+3.8%
比較可能ベース*			+4.7%
引当金純繰入額	-323	-350	+8.4%
営業利益	128	118	-7.8%
比較可能ベース*			-5.7%
当期純利益	44	45	+2.3%

国際リテールバンキング部門は、厳しい環境にもかかわらず成長戦略を着実に進め、営業基盤を慎重に拡大し、業務粗利益の前年同期比 3.6%*増を達成した。

特に、事業活動は引き続き活発で、すべての対象地域の主要残高が拡大した。貸出残高は前年同期比 5.0%*増の 682 億ユーロ、預金残高は同 4.3%*増の 692 億ユーロだった。全体の預貸率は引き続き同水準（2012年3月末で 99%）だった。

地中海沿岸地域では着実なペースで営業基盤が拡大し続けており、2011 第 1 四半期末以降、モロッコでの 21 支店開設を含め 88 支店がオープンした。事業活動は大幅に拡大しており、貸出残高は前年同期比 5.8%*増、預金残高は同 0.2%*増となった。業務粗利益もこの勢いを追い風に増加した（12.6%*増）。

サハラ以南のアフリカでは当四半期、貸出残高の伸びが 6.7%*、預金残高の伸びは 8.9%*となった。これを受けて業務粗利益は、コートジボワールの危機に見舞われた 2011 年第 1 四半期と比べ、25.5%*増加した。また、前年同期以降 22 支店の新規開設により、支店網は引き続き拡大した。さらに、コンゴでの新子会社設立により、ポワントノワールで支店第一号が開設された。当グループは、革新的ソリューションを提供することで品揃えを拡充してきたが、これに沿って 2012 年 3 月、カメルーンで「マニフォン（Monifone）」を発表した。これはマルチオペレーターによる携帯電話送金・請求支払サービスで、セネガルのソシエテジェネラルドバンクが開発したモバイル・ペイメントサービス（Yoban'tel）に倣ったものである。

ロシアでは、合併後の環境の中で、法人セグメントを中心に事業活動が不振だったことから、業務粗利益は前年同期比で小幅減少した（絶対ベースで 1.6%減、比較可能ベースで 2.8%減）。

ギリシャを除く中・東欧諸国では引き続き事業活動が大幅に拡大しており、特に預金の新規受入高は高い伸びとなった（前年同期比 11.7%*増）。これにより業務粗利益は 2.5%*増加し、業況に勢いが戻ってきていることを裏づけた。

チェコ共和国では当四半期、コメルチニバンカが貸出（12.9%*増）、預金（6.0%*増）とも良好な営業実績を維持した。グループの当期純利益への寄与は 6,300 万ユーロとなった。貸出残高は 175 億ユーロ、預金残高は 228 億ユーロで、預貸率は 77%だった。

ルーマニアでは依然、状況は悪化しているが、事業活動は活発だった。預金残高は前年同期比 8.0%*増、貸出残高は、厳しい融資承認状況が続いていることから同 1.2%*増だった。業務粗利益は 6.1%*増加し、経費率はコスト削減策が実を結び、前年同期比で 5.7 ポイント改善した。

当部門の業務粗利益は 12 億 2,600 万ユーロと、絶対ベースで前年同期比 3.1%増加した（3.6%*増）。

営業費用は 7 億 5,800 万ユーロで、前年同期比 2.7%増加した。しかし、前期比では減少し（1.9%*減）、特にルーマニア（3.0%*減）、チェコ共和国（9.5%*減）、およびギリシャを除く中・東欧諸国（8.1%*減）の減少が目立った。

当部門の 2012 年第 1 四半期の営業総利益は 4 億 6,800 万ユーロで、前年同期比 4.7%*増だった（絶対ベースで 3.8%増）。

また、リスク引当比率は 181bp と前年同期（174bp）をやや上回ったが、2011 年第 4 四半期（206bp）からは大幅に改善した。

国際リテールバンキング部門の 2012 年第 1 四半期のグループ当期純利益への寄与は 4,500 万ユーロで、前年同期比 2.3%増加した。

5. コーポレート&インベストメントバンキング部門

単位：百万ユーロ	2011年 第1四半期	2012年 第1四半期	増減
業務粗利益	2,280	1,867	-18.1%
比較可能ベース*			-18.1%
ファイナンスおよびアドバイザリー	641	276	-56.9%
グローバルマーケット(1)	1,597	1,648	+3.2%
レガシー資産	42	-57	NM
営業費用	-1,315	-1,220	-7.2%
比較可能ベース*			-5.7%
営業総利益	965	647	-33.0%
比較可能ベース*			-34.4%
引当金純繰入額	-134	-153	+14.2%
内レガシー資産分	-96	-115	+19.8%
営業利益	831	494	-40.6%
比較可能ベース*			-42.2%
当期純利益	591	351	-40.6%

(1) 内「エクイティ」は2012年第1四半期に6億5,500万ユーロ（前年同期：8億8,400万ユーロ）、「債券・為替・コモディティ」は同9億9,300万ユーロ（前年同期：7億1,300万ユーロ）。

2012年第1四半期のコーポレート&インベストメントバンキング部門は、堅調な収益を確保した。欧州のLTRO（長期資金供給オペ）の第二次入札、ギリシャの債務再編の成功、米国の回復の兆しなどを背景に、2011年下期より環境が改善したことが大きい。こうしたことから、当部門の実績は主に、投資意欲の再浮上と市場環境の緩和（主要株式市場の上昇、ボラティリティの低下と信用スプレッドの縮小）の追い風を受けたマーケット業務が牽引した。業務粗利益は、前年同期の22億8,000万ユーロ、前期の6億5,500万ユーロに対して、当四半期は18億6,700万ユーロだった（レガシー資産関連の5,700万ユーロのマイナス、売却資産正味割引関連の2億2,600万ユーロのマイナスを含む）。SG CIBの主力業務の業務粗利益は、売却資産正味割引額を除くと、21億5,000万ユーロだった。

マーケット業務の当四半期の業務粗利益は16億4,800万ユーロと、非常に好調であった。特に顧客中心業務の好調と良好な環境を背景に債券・為替・コモディティ業務が好調だった一方、エクイティ業務の業務粗利益も前期から大幅に上向いた。このため、全体の業務粗利益は前年同期比1.7%増（絶対ベースで3.2%増）、前期比では倍以上の増加となった。

エクイティ業務の当四半期の業務粗利益は6億5,500万ユーロだった。2011年第1四半期がきわめて好調だったため、前年同期比では25.8%減だったが、前期比では60.6%増加した。出来高が低調だったにもかかわらず、特にフロー商品などの顧客中心業務が底堅さを発揮した。リクソーの運用資産残高は、2012年3月末で763億ユーロと、前年3月末から3.7%増加した。

当四半期の債券・為替・コモディティ業務の業務粗利益は9億9,300万ユーロと、前年同期比39.2%増の好収益を記録した。前期比では2.7倍の大幅増加である。好調を主導したのはフロー商品、特に金利、クレジット商品、次いでコモディティだった。

ファイナンス&アドバイザー事業の業務粗利益は2億7,600万ユーロと、前年同期比で減少したが（55.0%*減、絶対ベースで56.9%減）、これは主に売却資産正味割引によるものだった（2億2,600万ユーロ、資産売却総額は49億ユーロ）。このコストを除外すると、業務粗利益の減少幅は縮小するため（絶対ベースで前年同期比21.7%減）、ファイナンス事業取扱高の低調が原因と考えられる。しかし、ストラクチャード・ファイナンスは、インフラ、天然資源ファイナンスのセグメントで十分な収益を確保した。また、債券引受業務は2009年第3四半期以来の良好な実績となった。株式引受業務の好調も手伝い、SG CIBは市場シェアを拡大した（トムソン・ファイナンシャルの「EMEA 株式および株式関連発行」によると、2012年第1四半期に4.8%に拡大）。この事業部門は当四半期、数件の案件で主導的役割を果たした。SG CIBは、金融大手ユニクレディットの75億ユーロの増資で共同ブックランナーとなったほか、ロンドン・ガトウィック空港のプロジェクト債発行ではアクティブ・ブックランナーを務めた。また、SG CIBは数件の大型案件を受託し（ダイムラー・ファイナンス ノースアメリカ、ドイツテレコム、ドルフィン・エナジー社）、欧州顧客関連で米ドル債券発行事業の実績を着実に積んでいることを実証した。

2012年第1四半期のレガシー資産の業務粗利益への寄与は、5,700万ユーロのマイナスだった。この数四半期、エクスポージャーの圧縮が続いており、当四半期は名目ベースで21億ユーロとなった（売却額は15億ユーロ）。

第1四半期の当部門の営業費用は12億2,000万ユーロと、2011年に開始したコスト調整計画の効果がでて前年同期から大幅に減少し（5.7%*減、絶対ベースで7.2%減）、前期比でも6.1%減少した。当四半期の主力業務の経費率は62.7%で、売却資産正味割引額を除くと56.1%だった。営業総利益は6億4,700万ユーロだった。

主力業務の純リスク引当比率は低水準だった（17bp）。レガシー資産の当四半期のリスク引当額は1億1,500万ユーロで、主にRMBS（住宅ローン担保証券）のCDOに集中した。

当部門の第1四半期の営業利益は4億9,400万ユーロで、グループ当期純利益への寄与は3億5,100万ユーロだった。

6. 専門金融サービス&保険部門

単位：百万ユーロ	2011年 第1四半期	2012年 第1四半期	増減
業務粗利益	873	849	-2.7%
比較可能ベース*			-3.3%
営業費用	-470	-455	-3.2%
比較可能ベース*			-3.4%
営業総利益	403	394	-2.2%
比較可能ベース*			-3.3%
引当金繰入額	-213	-166	-22.1%
営業利益	190	228	+20.0%
比較可能ベース*			+16.3%
当期純利益	131	163	+24.4%

専門金融サービス&保険部門は以下の事業により構成されている。

- (i) 専門金融サービス事業（車両オペレーショナルリース・車両管理、設備ファイナンス、消費者金融）
- (ii) 保険事業（生命保険、個人保護保険、損害保険）

専門金融サービス&保険部門のグループ当期利益への寄与は前年同期比で大幅に拡大した。同部門の良好な業績は、保険事業の底堅さに加え、資源（資本と流動性）が制約される中で収益性の拡大を続けてきた専門金融サービス事業の質の高さを裏付ける結果となった。

専門金融サービス事業に含まれる車両オペレーショナルリース・車両管理事業は、欧州の主要全市場で管理車両台数の安定的な伸びを享受した結果、管理車両台数は前年同期比 7.7%¹ 増の 922,000 台となった。

設備ファイナンス事業の新規契約高（ファクタリングを除く）は、厳しさを増すドイツの事業環境を背景に、前年同期比 12.0%*減の 16 億ユーロとなった。新規契約の利ざやは健全な水準で維持された。契約残高（ファクタリングを除く）は前年同期比 3.9%*減の 182 億ユーロとなった。

消費者金融事業の新規貸出高は規制環境の変化と選別性を高めたアプローチの採用が影響し、前年同期比 3.3%*減の 25 億ユーロとなった。新規貸出の利ざやをよく持ちこたえている一方で、消費者金融貸出残高は前年同期比で安定的に推移し、227 億ユーロ（前年同期比 0.9%*増）となった。

専門金融サービス事業の業務粗利益は、契約残高の減少が響き、前年同期比 6.5%*減の 6 億 8,200 万ユーロとなった。再編費用（イタリア）を含む営業費用は前年同期比 5.6%*減の 3 億 9,000 万ユーロであった。営業総利益は前年同期比 7.7%*減の 2 億 9,200 万ユーロとなった。経費率は 57.2%であった。

専門金融サービス事業の 2012 年第 1 四半期のリスク引当は大幅に改善した。イタリアの回復に牽引され、当四半期のリスク引当は 2011 年第 4 四半期の 2 億 1,300 万ユーロ（150bp）に対し 1 億 6,600 万ユーロ（121bp）となった。

保険事業は底堅い業績を示した。生命保険の 2012 年第 1 四半期の新規契約受入資金は 2 億 3,200 万ユーロの増加となった。個人保護保険の受取保険料収入は、主に海外事業が牽引し、前年同期比 18%*増となった。また、損害保険事業の受取保険料収入は前年同期比 8.9%*増となり、特に自動車保険における力強い業務力が実証される結果となった。

保険部門の第 1 四半期の業務粗利益は前年同期比 12.4%* 増の 1 億 6,700 万ユーロとなった。

専門金融サービス&保険部門全体の第 1 四半期の営業利益は 2 億 2,800 万ユーロとなり、前年同期を 16.3%*上回った。

当部門のグループ当期純利益への寄与は、前年同期比 24.4%増の 1 億 6,300 万ユーロであった。

¹ グループ編成変更の影響を除いたベース

7. グローバルインベストメントマネジメント&サービス部門

単位：百万ユーロ	2011年 第1四半期	2012年 第1四半期	増減
業務粗利益	580	553	-4.7%
比較可能ベース*			-6.5%
営業費用	-484	-484	0.0%
比較可能ベース*			-2.2%
営業利益	84	61	-27.4%
比較可能ベース*			-27.4%
当期純利益	97	81	-16.5%
プライベートバンキング	43	36	-16.3%
アセットマネジメント	40	37	-7.5%
SG SS&ブローカー業務	14	8	-42.9%

グローバルインベストメントマネジメント&サービス部門は、以下の3事業により構成されている。

- (i) プライベートバンキング事業（ソシエテジェネラルプライベートバンキング）
- (ii) アセットマネジメント事業（アムンディ、TCW）
- (iii) ソシエテジェネラル セキュリティーズサービス（SGSS）、ブローカー事業（ニューエッジ）

グローバルインベストメントマネジメント&サービス部門による2012年第1四半期のグループ当期純利益への寄与は満足の行くものとなった。プライベートバンキング事業の運用資産は底堅く推移し、（2011年末の847億ユーロに対し）854億ユーロとなった。セキュリティーズサービスは、新たな資産運用委託契約を締結したほか、預かり資産残高と運用資産残高が2011年12月末比で拡大し、その好調さを再び裏付ける結果となった。ニューエッジは市場シェアを拡大させ、首位の座を維持した。アセットマネジメント事業も、TCWが2012年第1四半期の契約資産受入額を大幅に拡大させ、2011年に続く好調を維持した。

2012年第1四半期のマクロ経済環境は、株式市場の小幅な上昇と持続的な低金利によって特徴付けられた。当部門の業務粗利益は前年同期比6.5%*減（絶対ベースでは同4.7%減）の5億5,300万ユーロとなった。営業費用は前年同期比2.2%*減の4億8,400万ユーロとなり、営業効率の改善努力が効果を示した。営業総利益は前年同期比28.1%*減の6,900万ユーロとなった。また、当部門のグループ当期純利益への寄与は、前年同期の9,700万ユーロに対し8,100万ユーロとなった。

プライベートバンキング事業

2012年3月末の運用資産残高は、8億ユーロの資産の流出にもかかわらず、854億ユーロ（2011年末：847億ユーロ）となった。この運用資産残高は、19億ユーロの有利な市場効果、2億ユーロの為替差損、編成変更に関わる3億ユーロのマイナス効果を織り込んでいる。

当事業の業務粗利益は、前年同期比10.7%*減（絶対ベースでは同9.1%減）の2億ユーロとなった。（経常外項目を除いた）利ざやは2011年第3～第4四半期比で1bp改善し、94bpとなった。

営業費用は引き続き抑制され、1億4,800万ユーロとなった。2011年下期に実施した業務上の調整が奏功し、営業費用は前年同期比6.9%*減（絶対ベースでは同4.5%減）となった。

その結果、2012年第1四半期の営業総利益は5,200万ユーロ（前年同期：6,500万ユーロ）となった。また、当事業のグループ当期純利益への寄与は3,600万ユーロ（前年同期：4,300万ユーロ）であった。

アセット マネジメント事業

TCWの2012年第1四半期の契約資産純受入額は17億ユーロの大幅な増加を達成し、2011年から確認され始めた上向きの業況をさらに立証する結果となった。45億ユーロのプラスの市場効果、28億ユーロの為替差損、編成変更に伴う14億ユーロのプラス効果を加味した後のTCWの3月末の運用資産残高は959億ユーロ（2011年12月末：910億ユーロ）であった。

業務粗利益は、成功報酬手数料の減少が響き、前年同期比7.6%*減（絶対ベースでは4.5%減）の8,500万ユーロとなった。

当事業の2012年第1四半期の営業総利益は前年同期の1,100万ユーロに対し100万ユーロとなった。

アムンディの3,700万ユーロの寄与を含む当事業のグループ当期純利益への寄与は3,700万ユーロ（前年同期：4,000万ユーロ）であった。

ソシエテ ジェネラル セキュリティーズサービス (SGSS)、ブローカー事業 (ニューエッジ)

セキュリティーズサービス事業は、フランス国内で新たな資産運用委託を締結したほか、イタリアにおいて新たな証券代行業務と証券代行委託契約の獲得に成功し、その健全な業容拡大をさらに実証した。預かり資産残高は2011年12月末比0.9%増の3兆3,580億ユーロとなった一方、運用資産残高は2011年12月末比3.9%増の4,290億ユーロとなった。不利な市場環境の中、ブローカー事業の2012年第1四半期の市場シェアは12.7%（2011年第1四半期比0.5ポイント増）に伸長した。

持続する低金利環境と不安定な株式市場状況の中でも、セキュリティーズサービス事業とブローカー事業の業務粗利益は底堅く推移し、2億6,800万ユーロ（2011年第1四半期：2億7,100万ユーロ）となった。

営業費用は前年同期比横ばいの2億5,200万ユーロとなった。営業利益は1,000万ユーロ（前年同期：1,800万ユーロ）であった。当事業部門のグループ当期利益への寄与は前年同期の1,400万ユーロに対して800万ユーロであった。

8. コーポレートセンター

2012年第1四半期のコーポレートセンターの営業総利益は、主に以下の要因を受け、2億9,900万ユーロの損失（前年同期：3億8,600万ユーロの損失）となった。

- 当グループの金融債務の再評価額は1億8,100万ユーロの損失
- 企業向けローンポートフォリオをヘッジするために使用した信用デリバティブ商品の2012年第1四半期の再評価額は3,200万ユーロの損失（前年同期：500万ユーロの損失）
- 当グループが保有するギリシャ国債に対するリスク引当（2,200万ユーロの損失）

9. 結論

2012年第1四半期のグループ当期純利益は7億3,200万ユーロとなり、主力事業においては10億ユーロ超の当期純利益を計上したことから、ソシエテジェネラルが厳格かつ統制された方法でその変革の推進を継続させてきたことが示されると同時に、その十分な資本創出能力が実証される結果となった。当グループは引き続き、その業容拡大の質については慎重な姿勢で臨み、厳格な経営を維持し、バランスシートの縮小と資本の増強を実施する意向を固めている。

2012年第1四半期の決算は、コーポレート&インベストメントバンキング部門のレバレッジ削減努力と相まって、当グループが35bpに及ぶ追加的な資本を創出することを可能とさせ、自己資本指令(CRD)3の要件を織り込んだバーゼルII基準に基づくコアTier 1比率9.4%の達成を促した。限られた資源（資本と流動性）の最適化に向けた最優先事項が、グループの事業活動の選別的な発展を可能とし、グループ事業の力強い成長見通しを強固なものとした。

2012年第1四半期の業績は、不確実性の高い環境が継続する中でも、当グループが2013年末までにバーゼルIII基準に基づく9%~9.5%の自己資本比率を、増資を行わずに達成する能力を備えていることを裏付ける結果となった。

2012年の財務情報開示日程

2012年5月22日 年次総会

2012年8月1日 2012年度第2四半期決算の発表

2012年11月8日 2012年度第3四半期決算の発表

本文書にはソシエテジェネラルグループの目標・戦略に関する予測・意見が含まれています。これらの予測は、一般事項と特別事項（特別の定めのない限り、主に、欧州連合が採択している国際財務基準（IFRS）に準拠した会計原則・方法の適用、および既存のブルデンシャル規制の適用）の両方を含む、一連の前提に基づいています。

本情報は、特定の競争・規制環境下における複数の経済前提に基づくシナリオに則して作成されました。当グループは以下を行うことができない場合があります。

- 当グループの事業に影響をもたらす可能性のある全てのリスク、不透明要因またはその他要因を予測すること、およびそれらが当グループの業務に与える可能性のある影響を評価すること。

- リスクまたは複合リスクにより、実際の業績が本プレスリリースに記載されている予測とどの程度異なるかを正確に判断すること。

これらの予測は実現しない可能性があります。投資家の皆様におかれましては、本文書が提供する情報に基づいて投資上の決定をされる際には、当グループの業績に影響をもたらす可能性のある不透明要因やリスク要因を考慮されるようお勧めします。

特に明記しない限り、ランキングは内部資料によるものです。

付属書類 1：グループの主要指標 – 2012 年第 1 四半期

1) 連結損益計算書

(単位：百万ユーロ)	第 1 四半期			
	2011 年	2012 年	増減(%)	
業務粗利益	6,619	6,311	-4.7	-4.9*
営業費用	(4,376)	(4,333)	-1.0	-0.8*
営業総利益	2,243	1,978	-11.8	-12.8*
純引当金	(878)	(902)	+2.7	+3.3*
営業利益	1,365	1,076	-21.2	-23.0*
固定資産売却益	1	15	NM	
持分法適用会社純利益	38	47	+23.7	
法人税	(370)	(299)	-19.2	
少数株主持分控除前当期純利益	1,034	839	-18.9	
少数株主持分	118	107	-9.3	
当期純利益	916	732	-20.1	-21.4*
年率換算グループ ROTE(%)	11.3%	7.9%		
Tier 1 自己資本比率	10.8%	11.1%		

(*) グループの組織変更に伴う調整と固定為替レートに基づく

2) 主要部門別税引後純利益

(単位：百万ユーロ)	第 1 四半期		
	2011 年	2012 年	増減
フランス国内ネットワーク	352	326	-7.4%
国際リテールバンキング	44	45	+2.3%
コーポレート&インベストメントバンキング	591	351	-40.6%
金融サービス&保険	131	163	+24.4%
グローバルインベストメントマネジメント&サービス	97	81	-16.5%
プライベートバンキング	43	36	-16.3%
アセットマネジメント	40	37	-7.5%
SGSS&ブローカー	14	8	-42.9%
主力事業部門	1,215	966	-20.5%
コーポレートセンター部門	(299)	(234)	+21.7%
グループ合計	916	732	-20.1%

連結貸借対照表 (単位：十億ユーロ)

資産	2012年3月31日	2011年12月31日	増減 (%)
現金および中央銀行預け金	52.4	44.0	+19
損益勘定を通じて公正価値で測定された金融資産	445.9	422.5	+6
ヘッジ目的デリバティブ	12.0	12.6	-5
売却可能金融資産	123.4	124.7	-1
銀行預け金	76.4	86.5	-12
顧客貸出金	363.1	367.5	-1
リース債権および類似契約	29.1	29.3	-1
金利リスクをヘッジしたポートフォリオの再評価差額	3.5	3.4	+3
満期保有目的金融資産	1.4	1.5	-7
税金およびその他の資産	60.2	61.0	-1
売却目的保有非流動資産	0.4	0.4	-17
繰延利益配分	0.0	2.2	-100
有形および無形資産その他	26.1	25.8	+1
資産の部合計	1,193.9	1,181.4	+1

負債	2012年3月31日	2011年12月31日	増減 (%)
中央銀行預金	2.0	1.0	X2.1
損益勘定を通じて公正価値で測定された金融負債	400.9	395.2	+1
ヘッジ目的デリバティブ	11.7	12.9	-9
銀行預金	107.4	111.3	-4
顧客預金	342.9	340.2	+1
証券形態の債務	115.4	108.6	+6
金利リスクをヘッジしたポートフォリオの再評価差額	4.4	4.1	+7
税金およびその他の負債	60.5	60.7	-0
売却目的保有非流動負債	0.3	0.3	-3
保険会社の責任準備金	84.0	83.0	+1
引当金	2.5	2.5	+1
劣後債務	9.9	10.5	-6
株主資本	47.8	47.1	+2
少数株主持分	4.2	4.0	+5
負債合計	1,193.9	1,181.4	+1

QUARTERLY RESULTS BY CORE BUSINESSES

	2010 Basel 2 - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2011 Basel 2 - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2012 Basel 2* - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
<i>(in EUR millions)</i>												
French Networks												
Net banking income	1,892	1,931	1,913	2,055	2,038	2,038	2,035	2,054	2,046			
Operating expenses	-1,241	-1,240	-1,199	-1,378	-1,324	-1,293	-1,273	-1,358	-1,347			
Gross operating income	651	691	714	677	714	745	762	696	699			
Net cost of risk	-232	-216	-197	-219	-179	-160	-169	-237	-203			
Operating income	419	475	517	458	535	585	593	459	496			
Net income from other assets	4	1	0	1	1	0	1	-1	0			
Net income from companies accounted for by the equity method	3	1	2	2	2	2	2	4	2			
Income tax	-144	-162	-176	-155	-182	-199	-202	-156	-169			
Net income	282	315	343	306	356	388	394	306	329			
O.w. non controlling interests	3	3	3	4	4	4	4	4	3			
Group net income	279	312	340	302	352	384	390	302	326			
Average allocated capital**	8,192	8,103	7,786	8,119	8,288	8,219	8,256	8,305	8,529			
International Retail Banking												
Net banking income	1,183	1,240	1,250	1,257	1,189	1,260	1,229	1,339	1,226			
Operating expenses	-658	-699	-695	-717	-738	-754	-731	-765	-758			
Gross operating income	525	541	555	540	451	506	498	574	468			
Net cost of risk	-366	-334	-305	-335	-323	-268	-314	-379	-350			
Operating income	159	207	250	205	128	238	184	195	118			
Net income from other assets	4	0	-2	-1	4	0	-1	-3	0			
Net income from companies accounted for by the equity method	3	3	3	2	2	3	7	1	2			
Impairment losses on goodwill	0	0	0	1	0	0	0	0	0			
Income tax	-31	-40	-46	-39	-29	-53	-39	-40	-25			
Net income	135	170	205	168	105	188	151	153	95			
O.w. non controlling interests	21	45	56	64	61	72	61	78	50			
Group net income	114	125	149	104	44	116	90	75	45			
Average allocated capital**	4,596	4,661	4,806	4,929	5,078	5,000	5,068	5,098	5,151			

* Incorporating CRD3 requirements from Q4 11

** Cf. Methodology

	2010 Basel 2 - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2011 Basel 2 - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2012 Basel 2* - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
Corporate and Investment Banking												
Net banking income	2,144	1,751	1,934	2,007	2,280	1,835	1,210	655	1,867			
Operating expenses	-1,152	-1,074	-1,159	-1,321	-1,315	-1,163	-971	-1,299	-1,220			
Gross operating income	992	677	775	686	965	672	239	-644	647			
Net cost of risk	-233	-142	-123	-270	-134	-147	-188	-94	-153			
Operating income	759	535	652	416	831	525	51	-738	494			
Net income from other assets	1	-3	0	-5	2	63	25	-14	0			
Net income from companies accounted for by the equity method	9	0	0	0	0	0	0	0	0			
Impairment losses on goodwill	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
Income tax	-225	-121	-181	-97	-239	-137	5	274	-138			
Net income	544	411	471	314	594	451	81	-478	356			
O.w. non controlling interests	3	1	3	3	3	2	4	4	5			
Group net income	541	410	468	311	591	449	77	-482	351			
Average allocated capital**	10,365	10,917	11,885	12,289	12,097	11,851	11,388	11,227	12,220			
Core activities												
Net banking income	2,167	1,680	2,024	1,894	2,238	1,792	1,247	1,179	1,924			
Financing and Advisory	602	656	729	757	641	655	616	403	276			
Global Markets	1,565	1,024	1,295	1,137	1,597	1,137	631	776	1,648			
o.w. Equities	786	357	639	684	884	615	472	408	655			
o.w. Fixed income, Currencies and Commoditi	779	667	656	453	713	523	159	368	993			
Operating expenses	-1,140	-1,060	-1,139	-1,295	-1,299	-1,148	-958	-1,283	-1,206			
Gross operating income	1,027	620	885	599	939	644	289	-104	718			
Net cost of risk	-19	-45	-15	7	-38	-17	-70	-13	-38			
Operating income	1,008	575	870	606	901	627	219	-117	680			
Net income from other assets	1	-4	1	-5	2	63	25	-15	0			
Net income from companies accounted for by the equity method	9	0	0	0	0	0	0	0	0			
Impairment losses on goodwill	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
Income tax	-305	-133	-251	-158	-260	-169	-48	83	-196			
Net income	713	438	620	443	643	521	196	-49	484			
O.w. non controlling interests	3	1	4	2	3	2	3	5	5			
Group net income	710	437	616	441	640	519	193	-54	479			
Average allocated capital**	8,303	8,666	8,970	9,064	8,690	8,738	8,512	8,698	9,201			
Legacy assets												
Net banking income	-23	71	-90	113	42	43	-37	-524	-57			
Operating expenses	-12	-14	-20	-26	-16	-15	-13	-16	-14			
Gross operating income	-35	57	-110	87	26	28	-50	-540	-71			
Net cost of risk	-214	-97	-108	-277	-96	-130	-118	-81	-115			
Operating income	-249	-40	-218	-190	-70	-102	-168	-621	-186			
Net income from other assets	0	1	-1	0	0	0	0	1	0			
Net income from companies accounted for by the equity method	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
Impairment losses on goodwill	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
Income tax	80	12	70	61	21	32	53	191	58			
Net income	-169	-27	-149	-129	-49	-70	-115	-429	-128			
O.w. non controlling interests	0	0	-1	1	0	0	1	-1	0			
Group net income	-169	-27	-148	-130	-49	-70	-116	-428	-128			
Average allocated capital**	2,062	2,251	2,915	3,225	3,407	3,113	2,876	2,529	3,019			

* Incorporating CRD3 requirements from Q4 11

** Cf. Methodology

	2010 Basel 2 - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2011 Basel 2 - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2012 Basel 2* - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
Specialised Financial Services & Insurance												
Net banking income	849	926	888	876	873	871	850	849	849			
Operating expenses	-446	-466	-464	-465	-470	-458	-448	-470	-455			
Gross operating income	403	460	424	411	403	413	402	379	394			
Net cost of risk	-299	-311	-299	-265	-213	-214	-189	-213	-166			
Operating income	104	149	125	146	190	199	213	166	228			
Net income from other assets	0	-4	0	-1	-1	-1	-3	0	0			
Net income from companies accounted for by the equity method	-1	-7	1	-5	1	8	1	-43	3			
Impairment losses on goodwill	0	0	0	0	0	0	-200	0	0			
Income tax	-30	-41	-35	-42	-55	-56	-60	-48	-64			
Net income	73	97	91	98	135	150	-49	75	167			
O.w. non controlling interests	3	5	4	4	4	4	4	2	4			
Group net income	70	92	87	94	131	146	-53	73	163			
Average allocated capital**	4,929	5,008	5,138	5,011	5,153	5,149	5,252	5,237	5,198			
o.w. Specialised Financial Services												
Net banking income	723	796	762	746	728	718	700	697	682			
Operating expenses	-396	-415	-414	-412	-413	-402	-391	-407	-390			
Gross operating income	327	381	348	334	315	316	309	290	292			
Net cost of risk	-299	-311	-299	-265	-213	-214	-189	-213	-166			
Operating income	28	70	49	69	102	102	120	77	126			
Net income from other assets	0	-4	0	-2	-2	0	-2	-1	0			
Net income from companies accounted for by the equity method	-1	-7	1	-5	1	8	1	-43	3			
Impairment losses on goodwill	0	0	0	0	0	0	-200	0	0			
Income tax	-8	-19	-13	-18	-29	-28	-34	-21	-36			
Net income	19	40	37	44	72	82	-115	12	93			
O.w. non controlling interests	3	4	4	4	4	4	3	2	3			
Group net income	16	36	33	40	68	78	-118	10	90			
Average allocated capital**	3,708	3,761	3,850	3,789	3,861	3,790	3,864	3,805	3,814			
o.w. Insurance												
Net banking income	126	130	126	130	145	153	150	152	167			
Operating expenses	-50	-51	-50	-53	-57	-56	-57	-63	-65			
Gross operating income	76	79	76	77	88	97	93	89	102			
Net cost of risk	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
Operating income	76	79	76	77	88	97	93	89	102			
Net income from other assets	0	0	0	1	1	-1	-1	1	0			
Net income from companies accounted for by the equity method	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
Impairment losses on goodwill	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
Income tax	-22	-22	-22	-24	-26	-28	-26	-27	-28			
Net income	54	57	54	54	63	68	66	63	74			
O.w. non controlling interests	0	1	0	0	0	0	1	0	1			
Group net income	54	56	54	54	63	68	65	63	73			
Average allocated capital**	1,221	1,247	1,288	1,222	1,292	1,359	1,388	1,432	1,384			

* Incorporating CRD3 requirements from Q4 11

** Cf. Methodology

	2010 Basel 2 - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2011 Basel 2 - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2012 Basel 2* - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
Global Investment Management and Services												
Net banking income	504	592	568	606	580	547	542	500	553			
Operating expenses	-466	-511	-504	-521	-484	-499	-486	-498	-484			
Gross operating income	38	81	64	85	96	48	56	2	69			
Net cost of risk	0	-5	5	-7	-12	-12	0	11	-8			
Operating income	38	76	69	78	84	36	56	13	61			
Net income from other assets	0	0	0	-1	2	0	-2	-6	2			
Net income from companies accounted for by the equity method	26	21	28	25	32	30	19	17	36			
Impairment losses on goodwill	0	0	0	0	0	0	0	-65	0			
Income tax	-9	-22	-17	-23	-21	-6	-13	-3	-18			
Net income	55	75	80	79	97	60	60	-44	81			
O.w. non controlling interests	0	1	0	-1	0	1	0	1	0			
Group net income	55	74	80	80	97	59	60	-45	81			
Average allocated capital**	1,688	1,778	1,730	1,687	1,664	1,702	1,725	1,751	1,817			
o.w. Private Banking												
Net banking income	162	163	203	171	220	194	190	158	200			
Operating expenses	-130	-134	-147	-140	-155	-155	-158	-151	-148			
Gross operating income	32	29	56	31	65	39	32	7	52			
Net cost of risk	0	-1	0	-3	-11	0	2	8	-2			
Operating income	32	28	56	28	54	39	34	15	50			
Net income from other assets	0	0	-1	1	0	0	0	2	0			
Net income from companies accounted for by the equity method	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
Income tax	-8	-5	-13	-7	-10	-8	-7	-4	-14			
Net income	24	23	42	22	44	31	27	13	36			
O.w. non controlling interests	0	0	0	0	1	0	-1	0	0			
Group net income	24	23	42	22	43	31	28	13	36			
Average allocated capital**	509	576	597	603	635	617	639	649	680			
o.w. Asset Management												
Net banking income	83	135	109	150	89	80	73	102	85			
Operating expenses	-94	-133	-116	-114	-78	-87	-78	-99	-84			
Gross operating income	-11	2	-7	36	11	-7	-5	3	1			
Net cost of risk	0	-3	4	-4	1	-1	0	0	0			
Operating income	-11	-1	-3	32	12	-8	-5	3	1			
Net income from other assets	0	0	0	-1	0	0	0	0	0			
Net income from companies accounted for by the equity method	26	21	28	25	32	30	19	17	37			
Income tax	4	0	1	-10	-4	3	2	-2	-1			
Net income	19	20	26	46	40	25	16	18	37			
O.w. non controlling interests	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
Group net income	19	20	26	46	40	25	16	18	37			
Average allocated capital**	548	474	453	451	469	478	447	451	472			
o.w. SG SS & Brokers												
Net banking income	259	294	256	285	271	273	279	240	268			
Operating expenses	-242	-244	-241	-267	-251	-257	-250	-248	-252			
Gross operating income	17	50	15	18	20	16	29	-8	16			
Net cost of risk	0	-1	1	0	-2	-11	-2	3	-6			
Operating income	17	49	16	18	18	5	27	-5	10			
Net income from other assets	0	0	1	-1	2	0	-2	-8	2			
Net income from companies accounted for by the equity method	0	0	0	0	0	0	0	0	-1			
Impairment losses on goodwill	0	0	0	0	0	0	0	-65	0			
Income tax	-5	-17	-5	-6	-7	-1	-8	3	-3			
Net income	12	32	12	11	13	4	17	-75	8			
O.w. non controlling interests	0	1	0	-1	-1	1	1	1	0			
Group net income	12	31	12	12	14	3	16	-76	8			
Average allocated capital**	631	728	680	633	560	607	639	651	665			

* Incorporating CRD3 requirements from Q4 11

** Cf. Methodology

	2010 Basel 2 - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2011 Basel 2 - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2012 Basel 2* - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
Corporate Centre												
Net banking income	9	239	-252	56	-341	-48	638	613	-230			
Operating expenses	-38	-75	-18	-38	-45	-74	-109	-11	-69			
Gross operating income	-29	164	-270	18	-386	-122	529	602	-299			
Net cost of risk	-2	-2	1	-4	-17	-384	-332	-163	-22			
Operating income	-31	162	-269	14	-403	-506	197	439	-321			
Net income from other assets	3	-6	0	20	-7	1	0	-48	13			
Net income from companies accounted for by the equity method	0	0	-1	4	1	-3	3	5	4			
Impairment losses on goodwill	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
Income tax	64	-45	83	-8	156	134	-146	-208	115			
Net income	36	111	-187	30	-253	-374	54	188	-189			
O.w. non controlling interests	32	40	41	47	46	33	-4	11	45			
Group net income	4	71	-228	-17	-299	-407	58	177	-234			
Group												
Net banking income	6 581	6 679	6 301	6 857	6 619	6 503	6 504	6 010	6 311			
Operating expenses	-4 001	-4 065	-4 039	-4 440	-4 376	-4 241	-4 018	-4 401	-4 333			
Gross operating income	2 580	2 614	2 262	2 417	2 243	2 262	2 486	1 609	1 978			
Net cost of risk	-1 132	-1 010	-918	-1 100	-878	-1 185	-1 192	-1 075	-902			
Operating income	1 448	1 604	1 344	1 317	1 365	1 077	1 294	534	1 076			
Net income from other assets	12	-12	-2	13	1	63	20	-72	15			
Net income from companies accounted for by the equity method	40	18	33	28	38	40	32	-16	47			
Impairment losses on goodwill	0	0	0	1	0	0	-200	-65	0			
Income tax	-375	-431	-372	-364	-370	-317	-455	-181	-299			
Net income	1 125	1 179	1 003	995	1 034	863	691	200	839			
O.w. non controlling interests	62	95	107	121	118	116	69	100	107			
Group net income	1 063	1 084	896	874	916	747	622	100	732			
Average allocated capital	35 339	36 503	37 187	37 538	37 972	38 772	40 114	41 072	41 601			
Group ROE (after tax)	11,1%	10,9%	8,7%	8,4%	8,8%	6,9%	5,4%	3,1%	6,4%			
C/I ratio (excluding revaluation of own financial liabilities)	61,7%	63,3%	63,2%	66,3%	62,7%	65,4%	70,7%	82,9%	66,7%			

* Incorporating CRD3 requirements from Q4 11

付属書類 2 : 財務諸表作成の基準となる事項

1- 2012年3月31日に終了した当グループの第1四半期連結決算は2012年5月2日に取締役会において承認された。

2012年3月31日に終了した3カ月間に関する財務情報は、この日付において適用されている、欧州連合が採択しており、国際財務報告基準(IFRS)に準拠した方法により作成されている。本財務情報は、国際会計基準(IAS)第34号「中間財務報告」により定められている中間財務報告を構成するものではない。ソシエテジェネラルの経営陣は、2012年6月30日に終了する6カ月間の連結財務諸表を公表する予定である。

2- **グループ ROE** は、IFRS 基準によるグループの平均株主資本に基づいており、(i)株主資本の部に直接計上された未実現または繰り延べキャピタルゲインもしくはキャピタルロス(転換準備金を除く)、(ii)超劣後債、(iii)株主資本として認識された永久劣後債、を除外し、(iv)超劣後債および修正再表示された永久劣後債に係る支払利息を控除したうえで算出している。また、ROEの算出に使用した当期純利益は、超劣後債に係る当期部の税引き後支払利息、および2006年以降は、超劣後債および修正再表示された永久劣後債に係る税引き後支払利息(2012年3月末は7,200万ユーロ)、および税引き後キャピタルゲインと超劣後債の買戻しに係る未払い利息(2012年3月末は200万ユーロ)を除外したものである。2012年1月1日より、事業間の資本配分では期初時点で9%のリスクウェイトを適用する(従来は7%)。それに伴い、既に公表された四半期情報の配分資本に関連するデータの修正を実施した。同時に、標準的資本報酬率は各事業の過去の収益に対する複合効果が中立的になるよう調整した。

3- **普通株1株当たり利益**を算出する上で、「グループ当期純利益」を以下の項目に係る税引き後支払利息において修正した(利益の場合は削減し、損失の場合は追加)。

- (i) 超劣後債(2012年3月末はEUR 6,600万ユーロ)
- (ii) 株主資本として認識された永久劣後(2012年3月末は600万ユーロ)

従って、普通株1株当たり利益は、修正後の当期純利益を平均発行済み株式数から自己株式を控除した数字で除して求める。ただし、(a)トレーディング目的で保有する自己株式、および(b)流動性契約に基づき保有する自己株式は平均発行済み株式数に含まれる。

4- **純資産**は、以下を除くグループ株主資本より構成される(i)超劣後債(52億ユーロ)、従来は負債に分類されていた永久劣後債(5億ユーロ)、(ii)超劣後債および永久劣後債に係る支払利息。ただしトレーディング目的で保有する自己株式および流動性契約に基づき保有する自己株式の帳簿価額は含まれている。**有形純資産**は、資産の正味のれん代および持分法適用のれん代を調整する。一株当たり純資産価値または一株当たり有形純資産価値の算出に使用した株式数は、2011年12月31日現在の発行済み株式数から自己株式および金庫株を控除したものである。ただし、(a)トレーディング目的で保有する自己株式、および(b)流動性契約に基づき保有する自己株式は含まれている。

5- **ソシエテジェネラルグループのコアTier 1資本**とは、Tier 1資本からTier 1に算入可能なハイブリッド商品の残高およびバーゼルIIに基づく控除率を差し引いたものである。この控除率とは、コアTier 1からTier 1資本に算入可能なハイブリッド商品を差し引いたものと、コアTier 1資本との割合に相当する。

2011年12月31日以降、コアTier 1資本とはバーゼルII基準のTier 1資本からTier 1に算入

可能なハイブリッド資本を差し引き、規制に定められているTier 1 の控除を適用したものと
する。

6- 当グループのROTE は有形資本を基準に算出し、累積平均帳簿資本（当グループの持
分）、資産の正味のれん代の平均および持分法適用会社の保有株式に関するのれん代の平均
などは控除する。ROTE の算出に使用した当期純利益は、超劣後債に係る当期分の税引き後
支払い利息（当期分の第三者に支払った発行手数料および超劣後債の発行プレミアムに係る
割引料、超劣後公社債の償還プレミアムを含む）、当期に株主資本として認識された永久劣
後債に係る税引き後支払い利息（当期分の第三者に支払った発行手数料および永久劣後債の
発行プレミアムに係る割引料を含む）、および税引き後キャピタルゲインと超劣後債の買戻
しに係る未払い利息（2012年3月末は200万ユーロ）を除外したものである。

2012年第1四半期の詳細（英語版）は以下のホームページでご覧いただけます
・グループのホームページ：www.societegenerale.com

本リリースの照会先

ソシエテ ジェネラル 証券会社 東京支店

広報部 Tel：03-5549-5580 Fax：03-5549-5129